【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】平成18年4月6日(2006.4.6)

【公表番号】特表2005-517745(P2005-517745A)
【公表日】平成17年6月16日(2005.6.16)
【年通号数】公開・登録公報2005-023
【出願番号】特願2003-567951(P2003-567951)
【国際特許分類】
Ｃ０８Ｇ　61/00　　(2006.01)
Ｃ０７Ｃ　49/683　　(2006.01)
Ｃ０７Ｃ　49/753　　(2006.01)
Ｃ０７Ｄ 309/38　　(2006.01)
Ｃ０８Ｊ　 9/26　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０８Ｇ　61/00
Ｃ０７Ｃ　49/683
Ｃ０７Ｃ　49/753　　Ｃ
Ｃ０７Ｄ 309/38
Ｃ０８Ｊ　 9/26　　１０２
Ｃ０８Ｊ　 9/26　　ＣＥＲ
Ｃ０８Ｊ　 9/26　　ＣＥＺ

【誤訳訂正書】
【提出日】平成18年2月10日(2006.2.10)
【誤訳訂正１】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】０００１
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【０００１】
本発明はＮＩＳＴによって授与されたＣｏｏｐｅｒａｔｉｖｅ　Ａｇｒｅｅｍｅｎｔ　Ｎｏ．７０ＮＡＮＢ８Ｈ４０１３に基づく米国政府のサポートの下になされた。米国政府は本発明に一定の権利を有する。
本発明は、少なくとも２種の異なった反応性官能基を有するモノマー及びこれらのモノマーから製造される芳香族ポリマーに関する。更に詳しくは、これらのポリマーはマイクロエレクトロニクスデバイスを製造する際の誘電材料として有用である。